

HOME to HOME



— 徳島県共生社会ホストタウン活動 —

東京2020オリンピック聖火リレー記念展

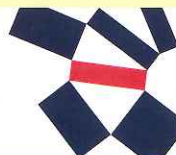
プラット・アート・プロジェクト Home to Home

2021.4.10^{sat}—4.16^{fri}

10:00-17:00 (4月16日 [金]のみ 10:00-20:00)

会場: アスティとくしま1F第4会議室内 ©入場料無料

TOKYO 2020
応援プログラム



TOKYO 2020
文化
オリンピックアード



beyond
2020
HOST TOWN

概要：徳島県の共生社会ホストタウン相手国（ジョージア）と、思い思いの家を想像し創作するワークショップ（「プラット・アート・プロジェクト Home to Home」）を通じて交流を行い、完成した作品の展覧会を開催します。

目的：共生社会ホストタウン相手国（ジョージア）との交流をきっかけに、共生社会の実現に向けた取組みを推進するとともに、パラリンピックに向けた機運を醸成します。

PAP（プラット・アート・プロジェクト）とは

障がいのある人もない人もぶらっと気軽に参加できる。そんなオープンなプラットフォームになればという思いから立ち上げたプロジェクトです。今回の展覧会に際して、各教育機関、障害者支援施設およびジョージア全17箇所をオンラインでつなぎ総勢400人以上が参加し、ワークショップを行いました。その後、展覧会に向けて日中活動の一環として集団制作、個別ワークによる創作を続けました。一人ひとりの個性が詰まった作品をご覧ください。

Home to Home（ホーム・トゥー・ホーム）

今回のテーマは「家」。支えあいながら、それぞれの家、思い思いの家を想像し創作活動を行いました。作品を通じて一人ひとりが輝き、自立した生活を送れる、地域で安心して暮らすことを体現し発信することで、その第一歩へとつながられればと考えています。

参加施設：徳島県立阿南支援学校／徳島県立池田支援学校美馬分校／トビリシ自由大学／四国大学／徳島文理大学／徳島県立徳島商業高等学校／しあわせの里／春叢園／希望の郷／未来／博愛ヴィレッジ／箸蔵山荘／むろと・はまゆう園／シーズ／キッズベースシーズ／シーズ今津／沖浜シーズ認定こども園／田宮シーズ認定こども園

ワークショップ企画・展示構成：森 太三（美術家）

1974年 大阪府生まれ 京都府在住。個人の身体感覚によって生み出した小さなカタチを集積させて、架空の風景を表出させる作品を発表。近年は多様な関係性から空間を立ち上げるプロジェクトや、ワークショップなど、美術に関わる様々な活動も展開している。



徳島から文化プログラムの発信：徳島県での東京2020オリンピック聖火リレー2日目の到着地点であるアスティとくしまにおいてアート展を開催することで、聖火の到着を祝福し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて徳島から全国へ文化プログラムを発信します。

アクセス | 〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示1

[徳島空港よりお越しの方]

タクシー・車約20分／バス約25分

・徳島バス（空港前のりばからJR徳島駅まで）

[JR徳島駅よりお越しの方] タクシー・車約13分／バス約15分

・市営バス3番のりばから「山城町（ふれあい健康館）線」、「文理大学前」にて下車、

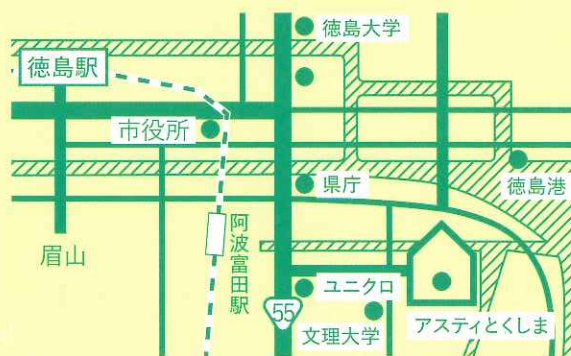
一部「アスティとくしま」にて下車あり「南部循環線（左回り）」、「文理大学前」にて下車

・徳島バス5番のりばから「R55バイパス線」、「文理大西口」にて下車、約900m

《プラット・アート・プロジェクト実行委員会》



Web展覧会サイト [URL] <http://platartproject.com/>
各種 SNS アカウント（フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ユーチューブ）
については「プラットアートプロジェクト」でご検索ください。



[事務局] 社会福祉法人悠林舎 障害者支援施設シーズ・船城

TEL:0884-24-3366

主催：プラット・アート・プロジェクト実行委員会 共催：東京2020オリンピック聖火リレー徳島県実行委員会／徳島県（ダイバーシティ推進課）／とぎわプラザ（徳島県立男女共同参画総合支援センター）／社会福祉法人徳島県社会福祉事業団／四国大学 徳島光アート教育人材育成事業 後援：徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター／徳島県知的障害者福祉協会／徳島県知的障害児者生活サポート協会／徳島県 協力：NTT ドコモ四国支社